



# 機体登録マニュアル

2022/6/20より義務化されるラジコンの機体登録の具体的な方法について説明します。このマニュアルは以下4つの前提条件がありますのでご承知おください。

1. 本人確認方法としてマイナンバーカードを使用しています
2. スマホはiPhone12（iOS 15.3.1）を使用しています。他の機種、OSでは画面イメージ等が異なる場合があります
3. 2022/3/3時点での情報であり、本文中に有る手順・情報・画面等は今後修正される可能性があります
4. 支払いはクレジットカードを使用しています

手続きが一本道のはずなのに無駄に煩雑ですから、所要時間はアカウントの開設に30分程度、機体の登録に10分程度を見ておけばよいでしょう。スムーズに行けばもっと早いはずです。（機体の登録は2回目からはたぶん数分もあれば終わります）

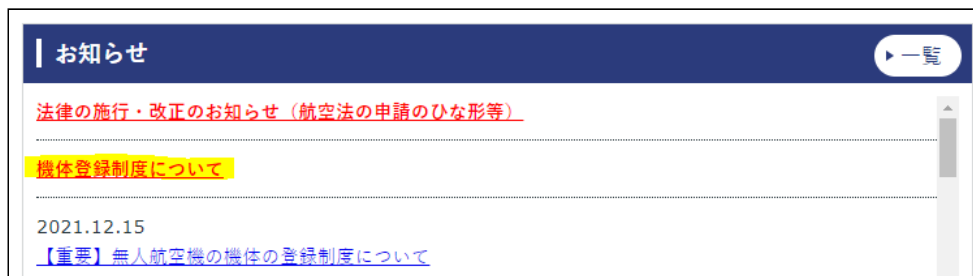
## 情報源トップページ

機体登録等の情報はRCK（日本ラジコン電波安全協会）が情報を発信していますので、詳しい情報はここを参照するようにしてください。



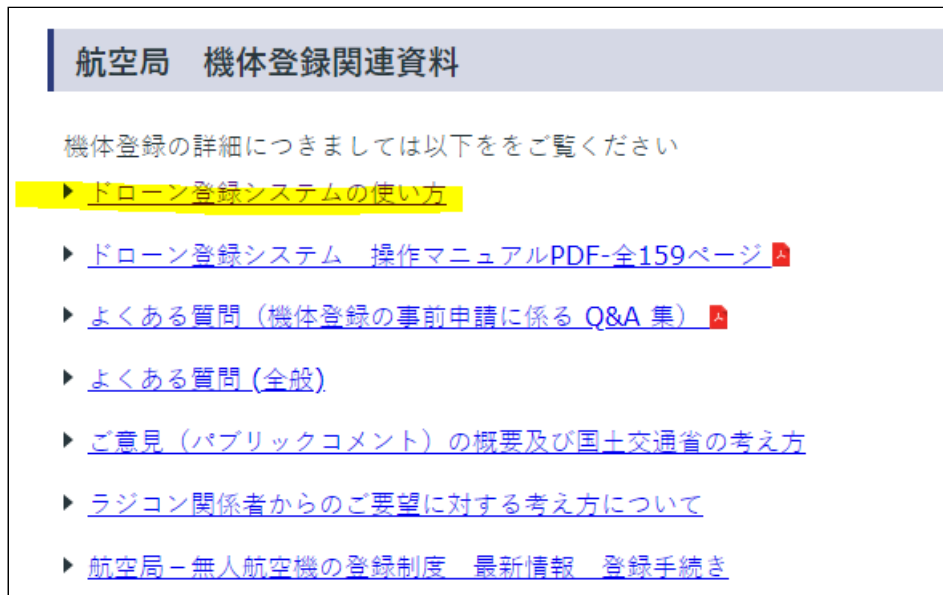
<http://rck.or.jp/>

ここのお知らせにある機体登録制度についてに詳しい情報があります。



[https://rck.or.jp/aircraft\\_registration/index.html](https://rck.or.jp/aircraft_registration/index.html)

我々が見るべきはこのドローン登録システムの使い方です。



<https://www.dips-reg.mlit.go.jp/drs/manual.html>

## 具体的な登録方法

機体の登録は以下の2ステップが必要です。（1番目は初回のみです）

1. ドローン登録システムのアカウントの開設
2. 機体の登録

また、この作業にあたってはパソコンまたはスマホ、およびマイナンバーカードが必要です。手元に準備してから以下を読み進めてください。

マイナンバーカードの読み取りにはICカードリーダーが必要で、パソコンに繋ぐものもありますが、昨今のスマホはほぼ例外なくこの機能がありますので、このマニュアルはスマホを使用して説明しています。

## アカウントの開設

まずアカウントの開設ですが、本人確認のためにマイナンバーカードを使いますので、カードの非接触ICカード読み取りのため、スマホを使ったほうが楽です。（この登録作業ではマイナンバーカードのIC機能を何度も使います）

手順が長いので、このマニュアルはパソコンで表示して、スマホを手に持ちましょう。そして以下のQRコードを読み取り、国土交通省が開設している登録システムをブラウザで開きます。



<https://www.dips-reg.mlit.go.jp/drs/top/init>

iPhoneの場合は自動でSafariが起動し、以下のページが表示されているはずです。  
ここで『個人の方のアカウント開設』をタップします。




長い長い利用規約やルールが出てきます。一通りスクロールしないと次の画面に進むためのボタンが押せないのが**がんばってスクロール**して読みましょう。

また、2つチェックするところがありますが、1つ目はまず上の利用規約をスクロールしきるとチェックできるようになります。2つ目の方はすぐ上にある『航空法における無人航空機（ドローン・ラジコン機等）の飛行ルールについて』を一度タップして画面を出さないとチェックできないようになっています。

2つともチェックが付けれたら『次へ進む』をタップします。

10:29  
◀ カメラ

 **DIPS**  
Drone / UAS Information Platform System

メニュー

以下のリンクに詳細なルールや許可承認の申請方法等を掲載しているため、必ず内容をご確認ください。（資料をご確認いただかないと次の手続きに進むことはできません。）

[航空法における無人航空機（ドローン・ラジコン機等）の飛行ルールについて](#)

☒ 利用規約を理解しました。

☒ 航空法における無人航空機（ドローン・ラジコン機等）の飛行ルールを理解しました。

戻る

次へ進む  
(理解しました)

以下のような画面が現れますので、『マイナンバーカード情報連携』をタップします。

10:29  
◀ カメラ

 国土交通省

 **DIPS**  
Drone / UAS Information Platform System

メニュー

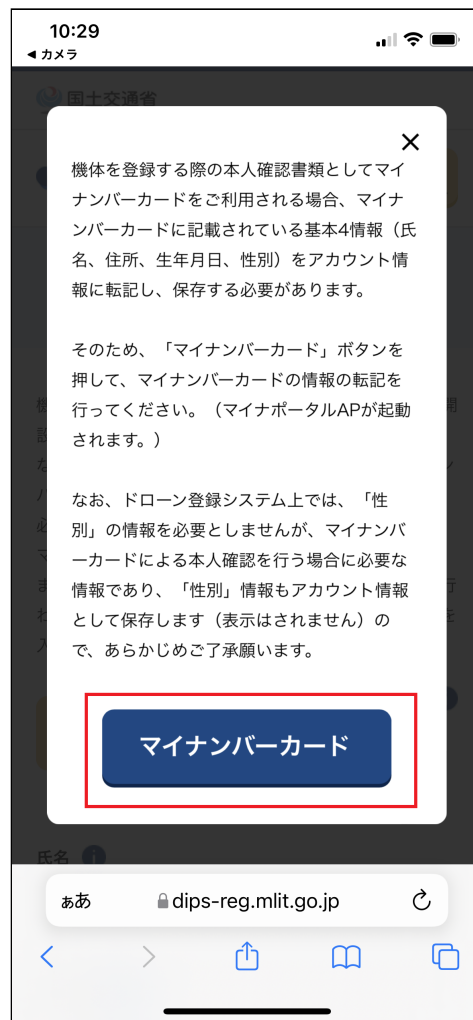
アカウント開設

機体の登録手続きや管理をするために、アカウントを開  
設します。以下の情報を入力してください。  
なお、機体を登録する際の本人確認書類としてマイナ  
ンバーカードを利用する場合は、  
必ず「マイナンバーカード情報連携」ボタンを押して、  
マイナンバーカードの情報を転記してください。  
また、登録した連絡先にメール、電話等による連絡が行  
われる場合がありますので、必ず連絡のとれる連絡先を  
入力してください。

マイナンバーカード情報連携

引き続き『マイナンバーカード』をタップします。ここで、スマホに『マイナポータル』アプリが入っていない場合（普通入ってないよね）にはインストール画面に移動しますので、素直にインストールします。変に主義主張をかざしても、めんどくさがっても前に進めないで諦めてインストールしてください。





インストール後、自分のマイナンバーカードを使って利用者登録する必要があります。

このアプリについて：ちゃんと分かってるわけではまったくありませんが、動きを見ている限りではこのアプリ自体はたぶん個人情報とかあまり面倒な情報は保管してなくて、政府のどこかのサーバーとのやりとりだけしているように見えます。で、そのサーバーに対して、今からこのマイナンバーカードを個人認証用のカードとして使いますよ、という意思表示をする作業っぽいんです。それ以外では、ブラウザから個人認証のリクエストがこのアプリに飛んできて、このアプリがICリーダーを使ってマイナンバーカードを読み取って、ブラウザに対して本人です間違いありませんというようなことを返事する役割みたいです。

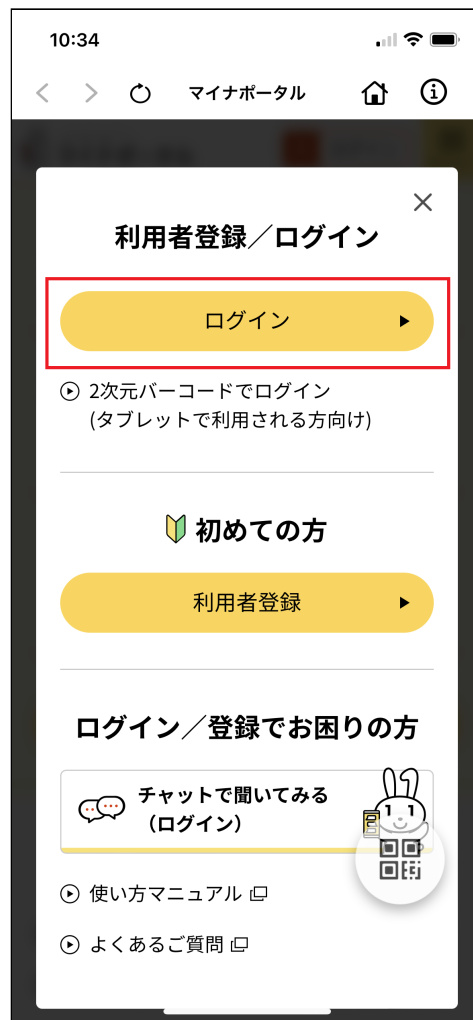
アプリを起動すると以下の初期画面が出ます。



下の方にスクロールしていくと、『利用者登録／ログインして使う』というボタンがあるのでこれをタップします。



ログインと利用者登録の2つボタンが現れますが、ここで『ログイン』をタップします。



マイナンバーカードを作るときに2つパスワードを設定したのを覚えていますか？ やたらと長いやつと、数字4桁の2つです。

ここではその長い方のパスワードを入れます。

忘れてしまった人はこの後どうにもなりませんので役所に相談しましょう。

10:35

マイナポータルに  
スマホでログイン

マイナンバーカードの  
利用者証明用電子証明書  
のパスワードを入力してください

次へ

▶ 利用証明用電子証明書のパスワードとは

次にマイナンバーカードをスマホのICリーダーで読み取ります。昨今のスマホならどれもついていると思いますので心配いらないと思います。ダメだった人はどうにもなりませんので電気屋に行きましょう。まともなグライダーと比べればどんなスマホでも安く見えます。

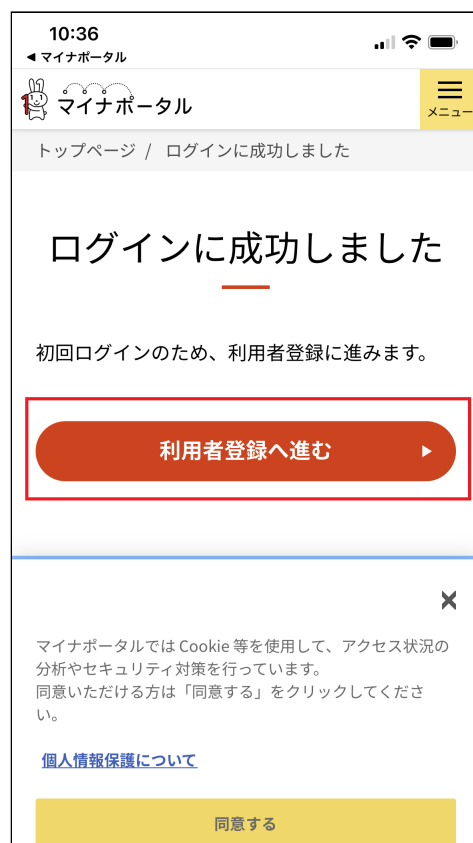
下図のイラストのようにカードにスマホを当てて、『読み取り開始』ボタンをタップします。



機種にもよるかもしれませんが、読み取りは一瞬です。1 秒もかかりませんでした。



パスワードとカードの組み合わせが合っていればログインと出ます。  
これでマイナンバーカードの正式な所有者であると認識されたのだと思います。  
引き続き『利用者登録へ進む』をタップします。





メール通知を許可するかどうかと、メールアドレスの設定がありますので設定してください。通知はどちらでも良い気しますが、ひとまず私は「希望する」にしました。

確認画面が出たら『利用者登録する』をタップします。

『申請入力補助情報を登録』というボタンが現れますのでタップします。

おそらく各種入力フォームに自動で入力してくれる機能だと思います。実際、私はこれをちゃんと設定したわけですが、以

降の作業で住所や電話番号などは勝手に入るようになりましたので、機体が多い人にはとても便利です。どうせ個人情報なんていたるところでダダ漏れですから今更がんばって伏せても無駄です。

これでマイナンバーカード情報連携の設定は完了です。

元の画面に戻りたいところですが、私の場合は戻れませんでした。（これはそのうち改善されるのかもしれませんが）なので、少し手間ですが最初のQRコードからもう一度入り直すのが早いと思います。入り直したら再び『マイナンバーカード情報連携』をタップします。

マイナポータルアプリが起動し、再び以下の画面が出ますので、マイナンバーカードにスマホを当て、『読み取り開始』ボタンをタップします。



問題なく読み込めたら画面の指示通り左上"Safari"をタップしブラウザに戻ります。（これはiPhoneの場合なのでAndroidの場合は別の操作方法になるはずです）

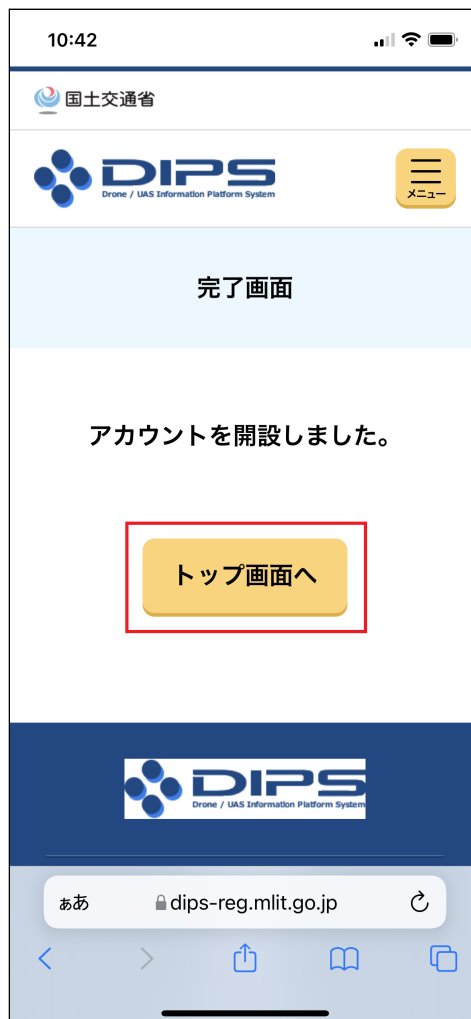


情報がちゃんと入っていることを確認します。

最後まで見て、問題なければ『開設する』ボタンをタップします。

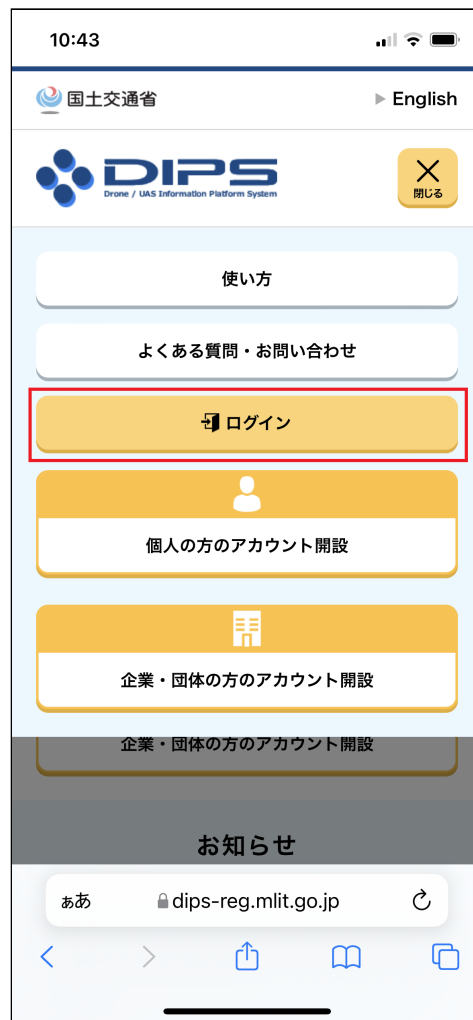


これでアカウント開設は無事終了です。『トップ画面へ』をタップしてください。



## 機体の新規登録

長い道のりでしたがやっとここからが本題です。  
『ログイン』をタップします。



ログインIDとパスワードを入れろとのことなのですが、パスワードはともかく、IDの方は見た覚えがないと思います。  
実はこれ、ひっそりとアカウント開設時に登録したアドレスにメールで送られてきていますので確認してください。（アルファベット3文字＋数字6桁のものです）  
メールが届いていないなどの問題が起きていれば、『ログインIDを忘れた方はこちら』から再送信することができます。



では、ログインできたら『新規登録』をタップします。




下の方にスクロールしていきます。



本人確認方法の選択がありますので、マイナンバーカードになっていることを確認します。



10:45

DIPS  
Drone / UAS Information Platform System

メニュー

本人確認方法選択

☒ マイナナンバーカード

NFC対応スマートフォンをお持ちの方は「2次元バーコード認証」を選択し、「次へ進む」ボタンを押してください。

申請に係る手数料として、申請する機体1台あたり900円が必要です。

なお、複数機体を同時に申請する場合は、申請する1台目の機体は900円、2台目以降の機体は1台あたり890円が必要となり、その合計金額を納付する必要があります。

※マイナナンバーカードを使用した本人確認では、マイナポータルAPを使用します。マイナポータルAPをインストールしていない方は、[マイナポータルAPインストール手順](#)をご確認ください。

※ご自身のスマートフォンがNFCに対応しているかを確認したい場合は、[こちら](#)をご確認ください。（外部サイトが開きます）

↑

次に所有者情報の入力に進みます。

10:46

国土交通省

DIPS  
Drone / UAS Information Platform System

メニュー

所有者情報の入力

STEP 01 本人確認方法選択

**STEP 02 所有者情報入力**

STEP 03 機体情報入力

STEP 04 使用者情報入力

STEP 05 入力情報確認

STEP 06 手続き完了

新たに登録する機体の所有者情報を入力してください。

なお、各項目には、アカウント情報、マイナナンバーカード又はgBizIDの情報が初期値として入力されています。

また、パスポートによる本人確認を選択された場合は、各項目を入力するとともに、「本人確認書類」の項目に

これはマイナナンバーカードの情報が反映されているはずですので特に何も設定するところはありません。

10:46



生年月日 ⓘ

▼

年

▼

月

▼

日

電話番号 ⓘ

国/地域

日本/Japan
▼

+81

メールアドレス ⓘ

戻る

機体情報の入↑

次に機体情報の入力です。

10:46




機体情報の入力

STEP 01 本人確認方法選択

STEP 02 所有者情報入力

STEP 03 機体情報入力

STEP 04 使用者情報入力

STEP 05 入力情報確認

STEP 06 手続き完了

新たに登録する機体の情報を入力してください。

複数の機体を新たに登録する場合は、「他の機体情報を続けて入力」ボタンを押し、続けて入力してください。

ここは少し注意が必要です。


各設定項目は以下のように設定してください。

- ボタンの選択：
  - 「メーカーの機体・改造した機体」を選択
- 製造者名：

- 手動では何も入力せずに、タップしてスクロールメニューから選択します
  - 1文字でも何か手動で打ち込んでしまうとスクロールメニューが出なくなります
- **日本模型航空連盟規定による機体仕様限界**を選択
  - 名前の奇抜さは無視してください。民と官では感性が違います。
- 型式名：
  - 手動では何も入力せずに、タップしてスクロールメニューから選択します
    - 1文字でも何か手動で打ち込んでしまうとスクロールメニューが出なくなります
  - **サンダーラジコンクラブ埼玉県**を選択
- 機体の種類：
  - **飛行機**
  - 自動で設定されます。ヘリでもドローンでも関係なく飛行機になります。
- 製造番号：
  - **JPY番号 + 任意の英数字**
- リモートIDの有無：
  - **なし**
- 改造の有無：
  - **改造無し**

最後まで入力したら『使用者情報の入力』をタップします。

10:49

DIPS  
Drone / UAS Information Platform System

メニュー

メーカーの機体  
・改造した機体

自作した  
機体・その他

製造者名 ⓘ  
日本模型航空連盟規定による機体仕様限界

型式名 ⓘ  
サンダーラジコンクラブ 埼玉県

機体の種類 ⓘ  
飛行機

製造番号 ⓘ  
JPN34F135t

リモートIDの有無 ⓘ  
☒ なし  
☐ あり（内蔵型）  
☐ あり（外付型）  
2022年4月から設定可能となります。  
リモートIDを有している方は2022年4月以降に改めて  
登録内容の変更をお願いいたします。

改造の有無 ⓘ  
☒ 改造無し  
☐ 改造有り  
※「改造有り」を選択した場合は追加の入力項目があり  
ます。

戻る

他の機体情報を  
続けて入力

使用者情報の入  
力

下の方にスクロールしていきます。

13:08  
◀ カメラ

国土交通省

**DIPS**  
Drone / UAS Information Platform System

メニュー

### 使用者情報の入力

STEP 01 本人確認方法選択  
STEP 02 所有者情報入力  
STEP 03 機体情報入力  
**STEP 04 使用者情報入力**  
STEP 05 入力情報確認  
STEP 06 手続き完了

所有者と使用者が同一人物の場合は、下記の質問に「はい」ボタンを選択し、「入力した情報の確認」ボタンを押してください。  
所有者と使用者が異なる場合は、下記の質問に「いいえ」ボタンを選択し、使用者の情報を入力してください

所有者と使用者は同一人物ですか？ という設問があるので、これを『はい』にします。  
この状態で『入力した情報の確認』をタップします。

13:08  
◀ カメラ

**DIPS**  
Drone / UAS Information Platform System

メニュー

所有者と使用者は、同一人物ですか？

**はい** いいえ

機体情報 +

所有者情報 +

戻る **入力した情報の確認**

↑

dips-reg.mlit.go.jp

下の方にスクロールしていきます。

13:08  
◀ カメラ

国土交通省

 **DIPS**  
Drone / UAS Information Platform System

メニュー

### 所有者・機体・使用者情報の確認

STEP 01 本人確認方法選択

STEP 02 所有者情報入力

STEP 03 機体情報入力

STEP 04 使用者情報入力

**STEP 05 入力情報確認**

STEP 06 手続き完了

登録した所有者情報・機体情報・使用者情報を確認の上、「登録申請」ボタンを押してください。  
入力内容に誤りがある場合は各情報下部にある「修正」ボタンを押下し訂正してください。

『登録申請』をタップします。

13:08  
◀ カメラ

 **DIPS**  
Drone / UAS Information Platform System

メニュー

製造番号  
[REDACTED]

改造の有無  
改造無し

機体の修正

● 使用者情報

所有者・使用者同一人物確認  
所有者情報と同じ

使用者の修正

戻る

**登録申請**

↑

dips-reg.mlit.go.jp

ここで再びマイナンバーカードが必要になりますので用意してください。  
『OK』をタップします。



再びマイナンバーカードに設定した長い方のパスワードを入力します。



13:09  
Safari

電子署名の付与

マイナンバーカードの  
**署名用電子証明書**  
のパスワードを入力してください

英数字6～16桁

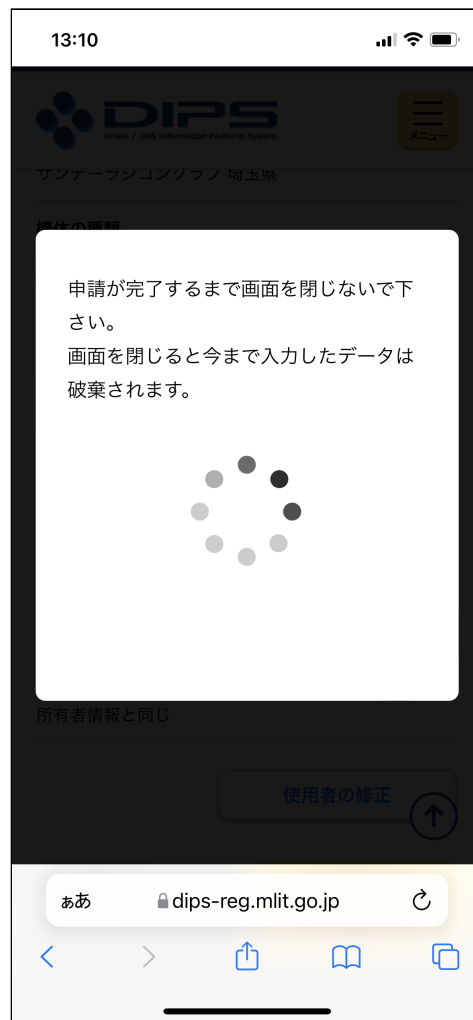
次へ

🔍 署名用電子証明書のパスワードとは

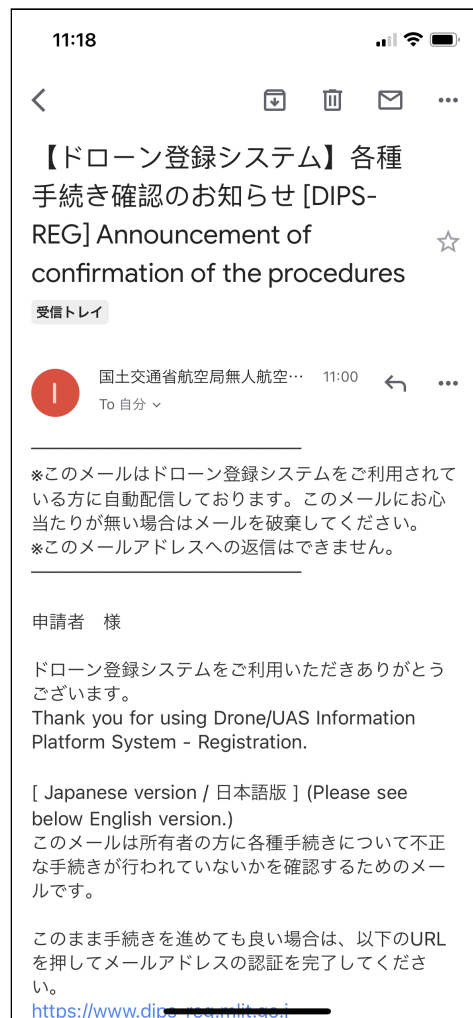
マイナンバーカードにスマホを当てて、『読み取り開始』をタップします。  
読み取りは一瞬で完了します。



以下の画面が出ますが、**ここでいくら待っても終わりません。**



実はひっそりと以下のような確認メールが届いていますので、このメールにかかれていますURLをタップしてください。これで上図の画面が終了します。



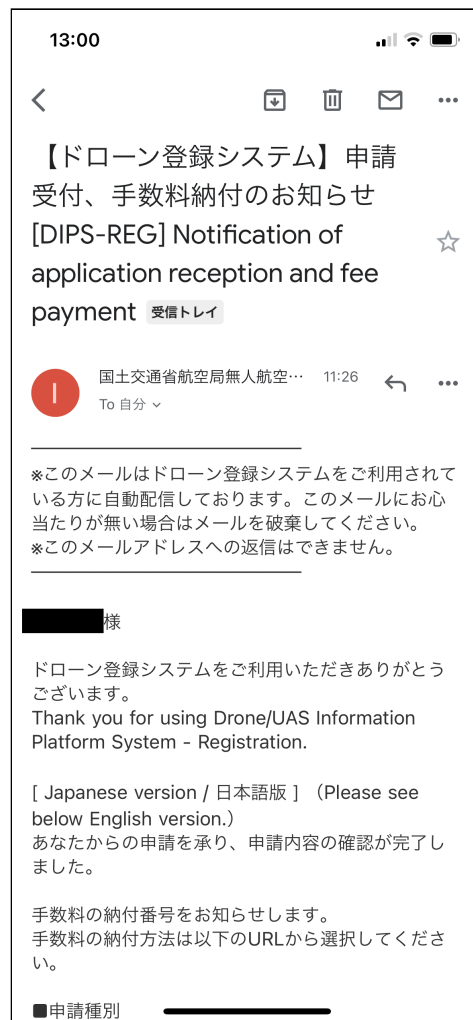
以上で申請処理は完了です。

以下の画面が出たらブラウザを閉じてください。今日できる作業は終了です。

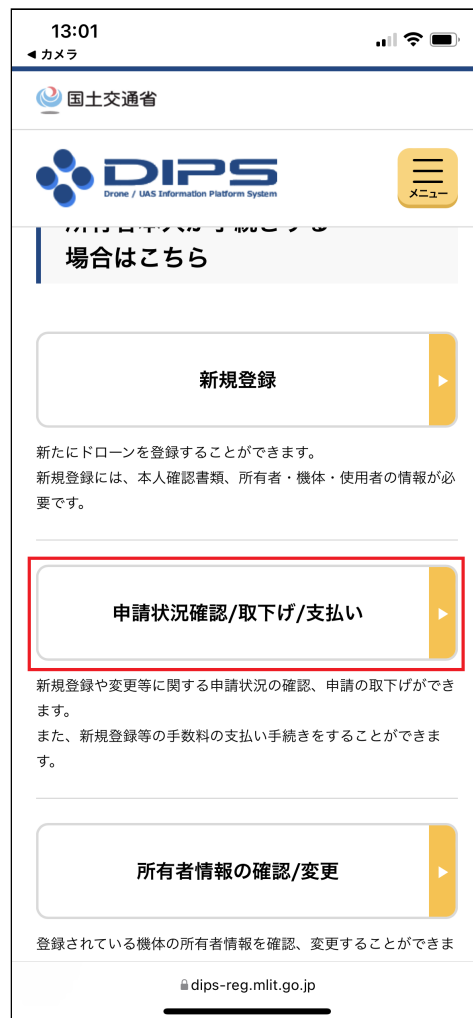


## 手数料の支払い

数時間から数日すると「申請受付、手数料納付のお知らせ」というメールが届きます。  
このマニュアルを作ったのは平日の定時内だったからか、1 時間もしないうちにメールが届きました。週末の申請であれば月曜日以降とかになるのかもしれません。



再び機体登録システム（本マニュアル冒頭付近のQRコード）にログインし、先程「新規登録」したすぐ下にある「申請状況確認／取下げ／支払い」をタップします。



届いたメールに記載されていた申請受付番号を入力し、『検索』をタップします。



13:02

カメラ

DIPS  
Drone / UAS Information Platform System

メニュー

上で、申請を取り下げることができます。

申請受付番号 

申請種別 

新規登録

▼

申請状況 

選択してください

▼

登録記号 

検索



dips-reg.mlit.go.jp

正しく番号が入力されていれば以下のように見つかります。  
(メールの届く前であればタイミングによっては表示されません)  
ここで『支払選択』をタップします。

14:36

カメラ

DRIPS  
Drone / UAS Information Platform System

メニュー

申請受付番号
XXXXXXXXXX
申請種別
新規登録
申請状況
手数料納付
申請日
2022/03/03
詳細
取下げ
支払選択

1

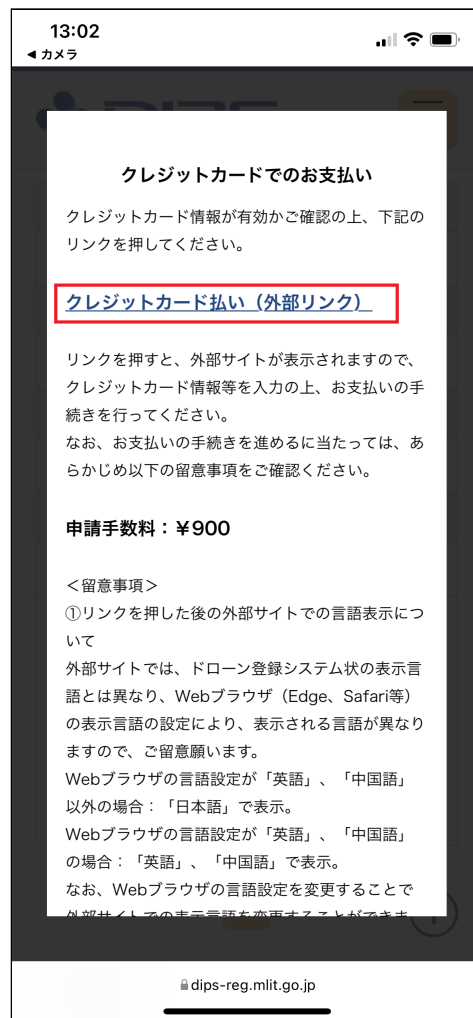
↑

dips-reg.mlit.go.jp

次のようにクレジットカード、ATM、インターネットバンキングの3つの選択肢が出ますので、クレジットカードをタップします。  
(他の支払方法で実施する場合は各々画面の指示に従ってください)



次のような画面になりますので、『クレジットカード払い（外部リンク）』をタップします。



金額を確認し、『お支払い手続きへ』をタップします。




カード番号と有効期限、セキュリティコードを入力し、『次へ』をタップします。

13:02  
カメラ

× 国土交通省 クレジットカード

金額 ￥900

カード番号 

有効期限 セキュリティコード

[セキュリティコードとは？](#)

カードを保存 ☐

このカードをデフォルトで使用するカードとして保存します。この設定はいつでも変更可能です。

一括で支払う  
お支払い方法の変更が可能です

VeriTrans SECURE payment

次へ

ああ pay.veritrans.co.jp

最終確認画面が出ますので、『この内容で支払う』をタップします。

13:04  
カメラ

< 国土交通省 決済情報確認

以下詳細についてご確認ください。

商品情報

無人航空機の登録に関する申請等手数料

申請等手数料(Fee)	¥ 900
合計金額	¥ 900
	内配送料 : ¥ 0

決済情報

決済方法 Card

カード番号 [REDACTED]

有効期限 [REDACTED]

VeriTrans SECURE payment

**この内容で支払う** >

ああ pay.veritrans.co.jp

< > 共有 ブックマーク 印刷

これはカード会社によって差があると思いますが、カード会社側の画面に移動し、支払いの最終確認（三井住友系のVISAカードであればパスワード入力画面）が出ますので、支払いを許可します。

13:04

カメラ

国土交通省

本人認証

VISA

SMBC 三井住友カード

Vpassログインパスワードまたはワンタイムパスワード（※）を入力し送信してください。  
※ワンタイムパスワードサービスのお申し込みがある場合のみ。ワンタイムパスワードサービスお申し込み後は、Vpassログインパスワードでの認証はできません。

店舗名: DIPS  
金額: ¥900  
日付: 2022/03/03  
カード番号: \*\*\*\* \*  
パーソナルメッセージ:   
パスワード:   

パスワードを忘れた場合は  
こちらから再設定をお願いします

送信ヘルプキャンセル

ああ

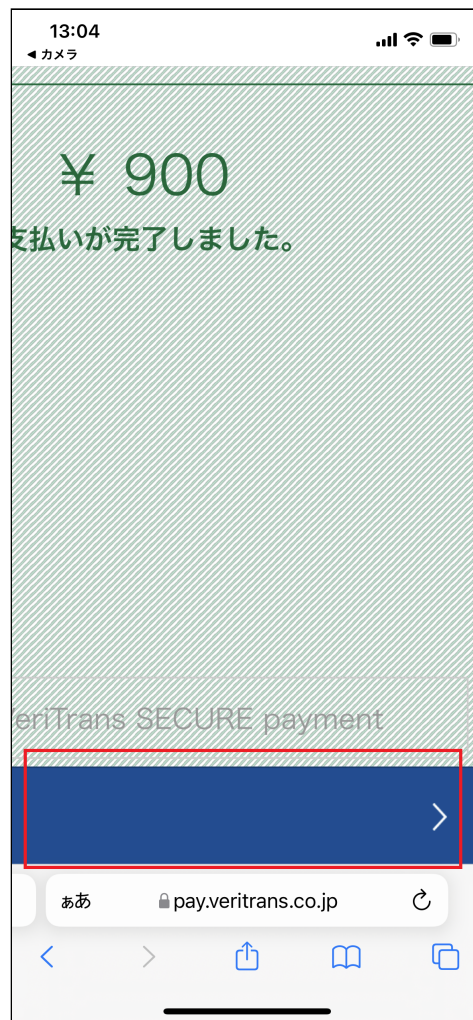
pay.veritrans.co.jp

<

>

完了したと言われるので『>』ボタンをタップします。

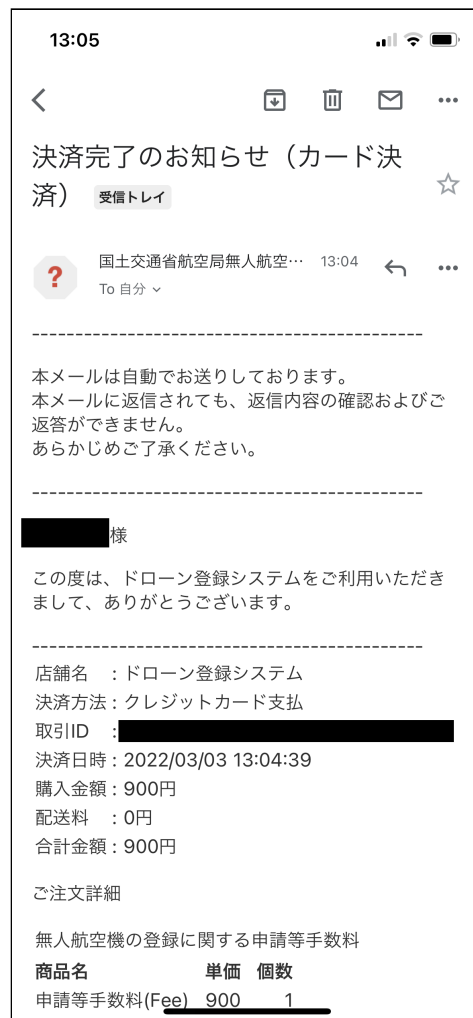




完了画面が出ますので、これで終了です。



メールの方を見ると決済完了のお知らせが届いています。



おつかれさまでした。  
機体の数だけががんばりましょう。